

教育目標「キラリ、桃里に輝く上保原っ子」

平成25年1月9日

# 桃 里

伊達市立上保原小学校長 亀岡和美

児童数 1年36名 2年34名 3年41名 4年32名 5年54名 6年49名 計246名

## ～ 明けましておめでとうございます ～



新しい年西暦2013年（平成25年）を迎えました。謹んでお祝いを申し上げます。

保護者・地域の皆様には、ご家族おそろいでよいお年をお迎えのことと思います。昨年中、本校の教育活動の充実・推進に際しましては、多大なるご理解とご支援をいただき誠にありがとうございました。また、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

さて、きょうから第3学期が始まりました。修・卒業式まで51日となります。これからの日々は、一年間のまとめとして大事な時期になってきます。6年生はいよいよ卒業を迎えます。

下の学年の子どもたちにとっては、これまでの学習や体験にさらなる内容を積み重ねて、それぞれ一つ上の学年に近づいていく時期となります。

これからの「51日」は、次のステップへ旅立つ準備をする時期と考え、一日一日を大切に「何を」「どのように」「どのくらい」すべきなのかを明確にし、教職員一丸となって指導・援助にあたっていきたいと考えています。

これから益々寒い日々が続く、新型インフルエンザの流行時期にもなります。学校でも引き続き指導していきますが、ご家庭におかれましてもご留意ください。



## ～ 全校児童246名に ～

新しい仲間が増えました。うれしいことです。

富成小学校より3年生1名、4年生に1名転入生がありました。きょうから、全校児童246名になります。よろしくお願ひいたします。

## ～ 小正月行事「だんごさし」 ～

11日（金）に上保原公民館において小正月行事「だんごさし」を行います。

これは、上保原体育協会を中心とした地区の方々のご協力により実施するものです。2年生が全員参加して、だんごの木に紅白のお団子や飾りをつけます。

だんごさしには、豊作祈願や一家繁栄への願ひがこめられているのだそうです。今は食べ物が豊かですが、昔は農家の方がつくったお米を大切に食べてきました。昔の人々の智慧やその心を大切に、この行事が色あせることなく受け継がれていくことができれば本当に素晴らしいですね。

## ～ 校長始業式講話より ～

冬休み前、皆さんに「賢くなれる3つの方法」についてお話をしました。

- 1 「テレビ」「ビデオ」等は自分で選んで見ること
- 2 パソコン、ゲームは時間を決めてやること
- 3 テレビのそばに地図や辞典をおいておき、すぐ調べること

この3つでした。覚えていますか。簡単なようで難しい3つです。この3つに当てはまるのは「自分で考えて、自分で決め、実行する」ことだともお話ししました。「人に言われてやる」から「自分でどうしたらいいかな?」「こうやるとできるかな」などと考えるようにしていくと賢くなるのですよ。

賢くなるために今日はもう一つお話をしましょう。「当たり前のことを当たり前

- に思っ
- 1 挨拶(相手の目を見て、笑顔で、相手に届く声で)をすること
  - 2 人の話を聞くこと(目と耳と心で)
  - 3 よい姿勢で学習すること
  - 4 音なし廊下で歩くこと
  - 5 はきものをそろえること、かかとを踏まないこと
  - 6 時間を守ること
  - 7 忘れ物をしないこと

たくさんありますね。

どれも簡単なようですが、できる人はとても少ないのです。なぜでしょう。「やろうと思えばいつでもできる」と思ってやらなかったり、「面倒くさい、やりたくないからあとで」などと自分の気持ちに負けてしまうこともあるでしょうね。じゃあ、「いつでも」や「あとで」っていつなのでしょう?・・・だから、まずきょうから、今からやってみることが大事。自分の気持ちに負けないで、自分で決めてやってみることなのです。これが「当たり前のことを当たり前

に思っ

た

5 1日間頑張ってみましょう。

## ～ 全国学校保健統計調査から ～

年末に全国学校保健統計調査が発表されました。本県の子どもの幼稚園児と小学生において身長別の標準体重より20%以上重い「肥満傾向」の割合が増えていることが分かりました。全国的にはスリム化が進んでいるのですが、本県では全国一、肥満傾向が強いと言えそうです。

特に、8歳、9歳においては男女とも全国1位または2位の値を示しており、22年度(23年度は東日本大震災と原発事故の影響により本県では調査していません)と比較しても大幅に上回っています。原発事故の影響が大きいです。

本校でも昨年度と比較すると、肥満傾向の児童が増えています。幼児期や児童期に肥満になると成人まで解消されないおそれがあり、生活習慣病を発症する危険性も増えることが指摘されています。これからも、食生活や運動などを中心に、生活習慣を見直し改善していく指導をしていきたいと思

また、本校では裸眼視力が1.0未満の児童が25.7%、学年があがるにつれて視力が低下している児童が増えています。歯科検診では、乳歯のむし歯が多い、歯垢・歯肉で要観察の児童が多く見られます。これらについても、保健指導の中で指導を継続していきたいと思

ご家庭でも、外遊びの奨励や栄養バランスのとれた食事、ゲームやパソコンでの遊び方等にご留意くださるようお願いいたします。